



1 西根中1組 **2** 対象者に向け式辞を贈る佐々木市長 **3** 対象者を代表し決意表明する畠山さん **4** 式辞に耳を傾ける対象者 **5** 西根中2組 **6** 感染症対策のため声は出さずに心の中で国歌斉唱 **7** 西根中3組 **8** 恩師との再会を喜ぶ(西根中) **9** 西根一中 **10** 対象者に市内企業を知ってもらうおうと設置された企業紹介コーナー **11** 恩師との再会を喜ぶ(安代中) **12** 松尾中A組 **13** 新設された写真スポットで旧友たちとにぎやかに記念撮影をする対象者 **14** 松尾中B組 **15** 安代中



一 十歳のつどいは8月15日、市総合運動公園体育館で行われました。令和4年度の対象者は240人で、うち130人が出席。真新しいスーツや鮮やかなドレスに身を包み、再会した旧友らと新たな門出を喜び合いました。式では、佐々木孝弘市長が「人生は選択と決断が重要。これから多くの選択と決断を迫られるが、頼れる友人や家族を大切にふるさとを愛する気持ちを胸に、これからの人生を歩んでほしい」と期待を込めてあいさつ。続いて、対象者を代表し、畠山陸翔さん、安代中卒Ⅱが「新型コロナウイルス感染症の影響で、さまざまな活動制限がかかっている中で、二十歳という節目を多くの仲間と迎えることができてうれしい。これからは、社会の一員となり、それぞれが言動に責任を持ちながら、生まれ育った市に恩返ししていきたい」と決意表明しました。式終了後は、佐々木市長が「八幡平市合併17年の軌跡と未来へつなぐまちづくり」と題して講演。参加者たちは市の歩みや市が取り組んでいる政策などに耳を傾けていました。二十歳を迎えた皆さんは自覚と責任を胸に決意を新たにしました。

決意を新たに はたち二十歳のつどい

民法改正による成年年齢の引き下げに伴い、「成人式」から「二十歳のつどい」と名称を改め開催した式典などの様子を紹介します。

| 二十歳のつどい対象者 | |
|------------|----------------------|
| 対象年代 | ▶平成13年度 |
| 該当者数 | ▶240人 |
| 出席者数 | ▶130人(54%) |
| 内訳 | 【西根中】 106人中52人(49%) |
| | 【西根一中】 26人中20人(77%) |
| | 【松尾中】 54人中32人(59%) |
| | 【安代中】 33人中25人(76%) |
| | 【市外中学卒業生】 21人中1人(5%) |

参加者に聞きました

20歳の決意



安代中卒
小山田 直冬 さん

活躍できる人材に

沖縄県にある大学に通っています。具体的には、まだ決まっていませんが、いずれは生まれ育った市に戻り、地域に貢献できる人材になりたいです。

地域貢献を目指す

長野県にある大学に通っています。昔からテニスをしていたので、大好きな八幡平市でスポーツに関わる仕事に就き、地域を盛り上げていきたいです。



松尾中卒
高橋 優実 さん



西根第一中卒
田村 和也 さん

モノづくりで貢献

動画配信などの目で見るモノの製作に携わっています。コメントがすぐ来るので、やりがいを感じています。将来は、起業して市を盛り上げていきたいです。

子どもを笑顔に

東京で中学生のころから夢だった保育士として働いています。将来的には、市に戻ってきて、保育者として市の子育て支援に貢献していきたいです。



西根中卒
神田 瞳 さん